

## デジタル社会いよいよ！～ 愛護手帳をスマホに入れる～

デジタル化が加速度的に進む社会で生活することになる子ども達です。高等部段階では、スマホを所持する生徒も増えています。弘南バスでは MegoICa（めごいか）という IC カードも発行されています。3月に卒業した生徒の就職先では、昼食購入や社内の自販機利用時は MegoICa または Suica での支払いになっています。現金を使う機会はどんどん減っているようです。たくさんの電子マネーも流通しています。

そういう私も、最近は財布を持たずにコンビニやスーパーを利用するようになりました。コンサートのチケットやイベントの入場券、飛行機の搭乗券等々、全てスマホでQRコードです。財布を忘れても、スマホを忘れたら大変な時代に突入しているんですね。

先日、スマホでアプリを検索していたら、「ミライロ ID-デジタル障害者手帳-」というアプリが見つかりました。すでにアプリが公開されてから時間は経過していますので、利用している方、知っていた方もいらっしゃるかと思います。



このアプリは、約 4,000 の交通機関や施設などで利用できるそうです。

交通機関：航空、鉄道、バス、タクシー、フェリーなど

レジャー施設：動物園、水族館、テーマパーク、映画館、美術館、博物館など

その他：自治体、飲食店、EC サイト、携帯電話会社など

\*割引クーポンなども発行されています。

手帳1つにつき1つのスマホにしか登録できませんが、子どもが小さいうちは、親のスマホに登録しておく、うっかり忘れが防げるかもしれません。アプリを利用した感想には「手帳を忘れても、スマホで表示できて安心!」といった感想がありました。確かに!!

## 高等部作業学習「育成班」の宿題から

前回、高等部作業学習「育成班やビジネスコース」に所属する生徒達の弁当や調理について紹介しました。

この冬休みにも「育成班」の4名の生徒には、すでに調理に自信をもっている生徒から全くやったことのない生徒までいるのですが、自分の食事づくり等に挑戦するように話してありました。4人中3人は4～5回調理に挑戦してくれました。4人が作ったものを写真に撮ってくれましたので一部紹介します。



玉子焼き



野菜炒め丼



カレーライス



味噌汁、サラダ、肉炒め

見栄えが悪くとも、続けることでできることは増えます。4人中2人は、全くの未経験です。お母さんに手伝ってもらったり、教えてもらったりしながらのチャレンジでした。レンジを使ったりレトルトを使ったりもOK。大人抜きで“できることを増やす!”ことが自立につながります!

小学部段階からいろいろチャレンジすると、高等部になる頃にはかなりの料理人になるでしょうね!